令和７年度　第２回素形材産業経営賞

書類審査用　応募用紙

１．応募者の情報

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 代表者 |  | ふりがな　　　　 |  |
| 企業名・役職 |  |
| 住所(本社) | 〒 |
| 連絡者名 | ふりがな氏名 |  | 所属部署 |  |
| 電話番号 |  | e-mail |  |

※　「代表者名」には、応募する事業・活動を推進した代表者を記入してください。

２．応募企業の情報

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 資本金(円) |  | 設立・創業年月日 |  |
| 従業員数(人) |  | 中小企業の場合：○印(前提：資本金：3億円以下、若しくは従業員：300人以下) |  |
| 所属している素形材団体名 |  |
| 主たる業種(日本標準産業分類、中分類) |  | 素形材分野 |  |
| 企業のホームページ：URL |  |

※2025年4月1日の情報を記入してください。

３．手がける素形材分野(主たる分野1つに◎、従たる分野に○を付けてください。)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 鋳造 |  | ダイカスト |  | 鍛造 |  | 金属プレス |  | 粉末冶金 |
|  | 型 |  | 熱処理・表面処理 |  | 鋳造機械 |  | 鍛圧機械 |  | 工業炉 |
|  | 素形材及びその製造に密接な関連がある加工分野(Additive Manufacturing、複合加工、レーザ応用等)、材料分野 |
|  | 素形材に関連したデジタル利用分野(情報・データ、IoTやAI等の活用も含む)等 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ビジネスモデル例：積極的な海外展開、設備導入による生産性向上　等 |  | ダイバーシティ例：従業員の特長を活かした雇用、多様な人材活躍　等 |  | 柔軟な働き方例：柔軟な勤務形態の導入、キャリアアップ促進　等 |  | 健康経営例：従業員の健康管理のための仕組み　等 |
|  | 人材育成例：若手・中堅、リーダー層等の人材育成　等 |  | リスクマネジメント例：企業間BCPの策定　等 |  | その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

４．対象の取組に該当する分野(該当項目に○を付けてください。なお複数ある場合は、主たる取組には◎を付けてください)

※その他に該当する場合、応募される取組をわかりやすい表現で記載してください。6項目の分野に別の要素を加えた複合的な取組みであれば、それが読み取れるようご配慮ください。

５．取組の概要

４．で選択した分野の取組について、①～⑤までの項目について記述してください。なお、選択した項目が複数ある場合は、主たる取組が分かるようにそれぞれの取組について記述してください。

|  |
| --- |
| 1. **取組のメンバー構成・役割**
 |
| ●取組に当たって、メンバー構成（代表者や共同企画者の位置づけ）とともに、どのような役割で何を行ったか記述してください。 |
| 1. **実施した取組の内容、特徴**
 |
| ●新規性、独創性、社会環境変化への対応等を有した内容であったか記述してください。 |
| 1. **実施した取組の成果・内外への波及効果**
 |
| ●取組を行ったことでどのような成果や効果があったか記述してください。例えば、取引先の信頼度向上、社内組織の活性化、優先業務の明確化等につながった等について記述してください。 |
| 1. **取組の定着、発展性**
 |
| ●短期ではなく、継続性をもった取組であることを記述してください。例えば、改善、見直し、強化、新規拡充等を有する等を記述してください。 |
| 1. **その他特筆事項**
 |
| ●他の受賞、補助金等について記述してください。 |

※1 文字サイズは最小10ポイントを目安に作成してください。なお枠内の行間や領域は、適宜変更いただいて結構ですが、応募用紙(全体)は3ページ以内で作成してください。また記入する際、朱字は削除してください。

※2 補足説明用の図、表、写真などの資料がありましたら、適宜添付してください。なお添付する資料は4枚以内(A4判、もしくはA3判)にまとめてください。